

なごや 市民活動通信



2017

8月号

No.57

無料

発行：名古屋市市民活動推進センター

INDEX

特集 「ぼらマッチ!なごや」の企画運営・出展に関わった、
学生団体「AGUボランティアセンター」を紹介します!



センターニュース



あなたにマッチしたボランティアを見つけよう! 第5回「ぼらマッチ!なごや」開催しました!

5月号でお知らせをした「ぼらマッチ!なごや」が、6月24日(土)に愛知学院大学・名城公園キャンパスで開催され、大勢の方にご来場いただきました! オープニングは「ぼらトーーク!」。今年は大学生だけではなく、様々な年代のボランティアの実践者の登壇が特徴です。参加者のみなさんは、実践者がボランティアを始めたきっかけやボランティアを続けている理由、ボランティアと学業または仕事をどうやって両立しているかなどの話題に熱心に耳を傾けていました。その後の「ぼらトーーク!~伝えて、つながれ!ボランティアの輪~」では、「ぼらトーーク!」を聞いて印象に残ったことやボランティアをすることで得られそうなこと、ボランティアを始めるときの不安などを参加者同士で分かち合い、新たなつながりが生まれました。

そのほかにも、メインとなる34団体が集めた面談ブースや体験コーナー、ボランティアを始めるための入門講座、大学生のみなさんが企画したボランティアについてのディスカッションや盲導犬、防災、フェアレードをテーマにした講座、相談ブースなど、「ぼらマッチ!なごや」の盛りだくさんな仕掛けで自分に合ったボランティアを探していただけたのではないのでしょうか。

これからも、みなさんのボランティア・ハートに火を点け、ボランティアの「はじめの一步」を応援していきます!ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました!!



講座



面談ブース

■ 特集

「ぼらマッチ!なごや」の企画運営・出展に関わった、学生団体「AGUボランティアセンター」を紹介します!

センターニュースで開催の報告をした「ぼらマッチ!なごや」には、たくさんの学生団体も参加していました!今回の特集では、「ぼらマッチ!なごや」の企画段階から運営に携わり、当日の出展も行った、愛知学院大学の学生で組織する「AGUボランティアセンター」をご紹介します。



さくらぎ ゆうへい

櫻木 悠平さん

愛知学院大学4年生。AGUボランティアセンターのリーダーとして活動するほか、リニモ沿線合同大学祭実行委員会代表を務めるなど、多方面で活躍中。「ぼらマッチ!なごや」の「ぼらトーーク!」のコーナーでは、ボランティア体験について語ってくれました!

●AGUボランティアセンターは、どんな団体ですか?

AGUボランティアセンターの前身となる「SA Station」の設立のきっかけは、東日本大震災の被災地支援のために大学が学生を派遣して行ったボランティア活動でした。その後、被災地支援のための募金活動や大学周辺地域への清掃活動等が主な活動になっていき、2013年から「AGUボランティアセンター」に名前を変えて今に至っています。9名の学生で運営されており、ボランティア登録している学生は100人を超えています。

●「ぼらマッチ!なごや」に関わってよかったこと・苦勞したことを教えてください。

私は大学1年生のときから「ぼらマッチ!なごや」に関わり、今回で4年目の参加となりました。苦勞したのは2年目です。学生だけで企画をしたいと学生部会が立ち上がったのですが、意見がうまくまとまらず、先輩の主導で企画が進む結果となりました。今年は自分が4年生ということで、後輩たちの意見を尊重することを心がけて講座をつくりました。2年前の反省を活かして、とてもいい講座になったと思います!

●櫻木さん自身が、AGUボランティアセンターのメンバーになったきっかけはなんですか?

私は高校生の頃、生徒会活動をしていて、大学生になっても同じような活動をしたいと思っていました。また、当時の自分は受身な姿勢でいることが多く、そんな自分を成長させたいという気持ちもありました。そこで、入学してすぐ大学に相談したところ、AGUボランティアセンターを紹介されました。ボランティアしたいという気持ちから入った訳ではありませんでしたが、間もなく参加した東日本大震災の復興支援の募金活動をきっかけに被災地支援に関心が高まり、活動を続ける原動力になりました。

●櫻木さん自身は、リニモ沿線合同大学祭実行委員会の代表もされていますが、なぜ、大学の外でいろんな活動をしているのですか?

東日本大震災直後の2012年は、学生の中でボランティアへの意識が高まった時期で、被災地支援の学生団体が各大学に設立され、全国的なネットワークも生まれました。私が代表を務めているリニモ沿線合同大学祭実行委員会も、被災地支援に関わったある学生の発案で始まったものです。リニモ沿線に隣接する9大学が合同で大学祭を開催することで、地域住民と学生とのつながりをつくり、災害が発生した場合に助け合える関係づくりを目指しています。私自身は、被災地支援への関心と共に、学祭を企画運営することの楽しさから関わっていました。

●これから学生団体に関わりたいと思っている学生にメッセージをお願いします。

ボランティア活動に参加するきっかけはどんなことでもいいと思います。ただ、参加して「楽しかった!」だけで終わらせるのではなく、普段の暮らしの中では見えない社会問題に触れて、社会への関心を高めてもらいたいと思っています。





名古屋市市民活動推進センター主催事業のご案内

地域コミュニティ活性化のための「協働の場づくり研修」参加者募集

地域コミュニティ活性化のためには、地域における人々のつながりの確保や新たな担い手の育成などが課題とされています。名古屋市では、NPOやボランティア団体などの多様な主体と地域との連携を促進するため、研修を開催します。協働のまちづくりのコツやファシリテーションスキルなど、協働の「場」づくりのノウハウを楽しく学ぶことができますので、ぜひご参加ください！



協働の場づくり研修のポイント

- 研修自体が交流の「場」
まちづくりのコツやファシリテーションを学びながら「顔の見える関係」が築ける！
- 地域に持ち帰り各自で「場」づくり
研修で学んだことを自分の地域へ持ち帰り自分たちの手で協働の「場」づくりを実践！

●開催日程

	Aグループ	Bグループ	内容
1回目	9月6日(水) 13:00~16:30	10月11日(水) 13:00~16:30	協働のまちづくりの進め方
2回目	11月14日(火) 10:00~16:00	12月6日(水) 10:00~16:00	対話の場を円滑に進めるファシリテーション
3回目	1月28日(日) ※A・Bグループ合同 10:00~16:30		「対話の場」の体験

●開催場所

9月6日(水)・11月14日(火)
中区役所6階 603会議室
所在地:名古屋市中区栄四丁目1番8号

10月11日(水)・12月6日(水)・1月28日(日)
緑生涯学習センター
所在地:名古屋市緑区鳴海町字本町54

- 定員: 96名(Aグループ48名、Bグループ48名)
※応募者多数の場合は抽選となります。
- 対象: 地域の活性化を図りたいと考えている市民、NPO、企業、学生など。
- 参加費: 無料
- 申込方法: 電話・FAX・メールにて受け付けます。メール・FAXでお申込みの際は、件名を「協働の場づくり研修参加申込」とし、氏名・住所・電話番号・所属団体・参加動機をご記入ください。(8月25日(金)必着)



詳しくは当センターホームページをご覧ください！



5月の設立認証NPO法人

名称(五十音順)	目的
ASTA [瑞穂区]	教育現場・保護者・企業に対して、性的少数者の人権に関する事業を行い、自殺・いじめ・人権に係る問題の改善や解決を図り、多様性の向上と当事者の健全な育成の増進に寄与する
養神館合気道星雲塾 [名東区]	広く合気道に関する事業を行い、幼児から老年人に至る幅広い年齢層が合気道に親しむことによる精神力の涵養、身体機能の充実及び健康増進を通じ社会一般に寄与する



5月末現在の所管法人数

★ 認証法人数：842法人 認定法人数：20法人 特例認定法人数：3法人





名古屋市民活動推進センター主催講座・イベントのご案内

**今年も災害ボランティアコーディネーター養成講座を実施します！
災害ボランティアコーディネーターとは？**

災害時に全国から集まるボランティアの受付・整理を行い、被災者のニーズを把握してボランティアと結びつけるボランティアスタッフです。



9/30 [土] ~ 10/1 [日] 災害ボランティアコーディネーター養成講座

本講座は、災害ボランティアコーディネーターになるための講座です。修了者は、名古屋市の災害ボランティアコーディネーターとして登録されます。東別院に宿泊して、1泊2日で、炊き出し体験なども実施します。災害に強い名古屋をつくるために、一緒に学び、考え、行動しましょう！

- 定員：50名（応募者多数の場合は抽選となります）
- 対象：名古屋市内在住、在勤、在学の方で、2日間通して受講可能な方
- 会場：真宗大谷派名古屋別院（東別院）
- 参加費：無料
- 申込方法：往復はがき又は電子メールに、住所・氏名・生年月日・電話番号・市外在住の方は学校名または勤務先を記入し、お申し込みください。（9月8日（金）必着）

NPOアドバイザーによるNPOのための専門講座のご案内 [参加費：1,000円、要予約]

内容	日程	担当アドバイザー
失敗しないNPO運営（事業開発・事業展開）	8/9 [水] 10:00~11:00	織田元樹（NPO法人ボラみみより情報局代表）
人材が集まるボランティア募集の仕方	9/6 [水] 10:00~11:00	織田元樹（NPO法人ボラみみより情報局代表）

NPOアドバイザーによる個別相談のご案内 [参加費：無料、要電話予約]

内容	日程	担当アドバイザー
設立・運営	8/9 [水] 11:30, 14:00, 15:30, 17:00より各1時間	織田元樹（NPO法人ボラみみより情報局代表）
会計	8/22 [火] 10:00, 11:30, 14:00, 15:30より各1時間	黒田朱里（公認会計士）
設立・運営	9/6 [水] 11:30, 14:00, 15:30, 17:00より各1時間	織田元樹（NPO法人ボラみみより情報局代表）
設立・運営	9/30 [土] 11:30, 14:00, 15:30, 17:00より各1時間	織田元樹（NPO法人ボラみみより情報局代表）

講座受講のお申込みは、電話・FAX・メールにて受け付けます。メール・FAXでお申込みの際は、講座名・氏名・電話番号・所属団体・参加動機をご記入ください。名古屋市内で活動しているまたは活動する意志のある個人・団体を対象とします。詳しくは、当センターのホームページ「なごや★ぼらんぼナビ」をご覧ください。

【問合せ・申込先】
 名古屋市民活動推進センター
 TEL: 052-228-8039 FAX: 052-228-8073
 E-mail: npo@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp
 URL: http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/

スタッフの
つぶやき

スタッフ：新美

みなさん、はじめまして。4月より当センターに赴任いたしました。これまで30年以上を「水道局の人」として（決して「水道局の方から来た」あやしい人ではありません）、主に水道料金のことでお客さまと関わってきた人生から一変!!ボランティアとは?市民活動とは?!の世界に飛び込むことになりました。まだまだわからないことだらけですが、どうぞよろしくお願ひします。

